

は僕らが笑顔あける家族の株
by happy hanny bee bond together

夢のかけはし



自分のペースで
絵描きを楽しむ

昭和61年生まれ。静岡県出身で高校では美術部に所属。高校卒業後、静岡県内で就職した後、7年前結婚を機に夫の実家がある鹿屋市に移住。アニメ小説が好きで、月に6冊ほど読む。川西町在住。(34歳)

幼稚園児の頃から絵を描き始め、小学生になってからは少女漫画に出てくる女の子のキャラクターの絵をよく描いていました。現在は北田町にある事業所で週3回就業訓練を受けています。事業所では、一般的な事業所に勤めることを目指して、私と同じ障がいのある方々と一緒に、ものづくりの知識や能力を高めるための訓練として梱包作業やパッケージの紙折り作業を行っています。

作業以外に週1回、絵の講師を招いてアートの時間が設けられています。毎回与えられるテーマをもとに、みんなと一緒に思い思いに絵を描いている時間が好きで、講師の先生から様々な助言を頂けるので、勉強にもなっています。絵を描くときにこだわっていることは自分が好きな絵を紙いっぱいに詰め込んで、彩り豊かな作品に仕上げることに。子どもの頃から憧れていた漫画家になった気分が味わえるのでとても楽しいです。昨年の12月に事業所のスタッフから、令和4年に開催される「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」のマスケットキャラクターを描いてみないかと勧められ、黒毛和牛のお母さんをイメージしたキャラクターを丸3日掛けて仕上げました。自分の作品が選ばれるとは夢にも思っておらず、これまでに頂いた賞の中で一番大きな賞だったので、選定されたと知った

「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」の マスケットキャラクター考案者

ほんむらみき
本村実希さん

ときは驚きました。私が描いたキャラクターにどのような名称が付けられるのかこれからとても楽しみです。できれば可愛らしく覚えやすい名称がついてほしいと思っています。もし着ぐるみが出来たら、一緒に記念写真を撮りたいです。このキャラクターが全国和牛能力共進会を盛り上げ、地元鹿児島県が優秀な成績を収められるように、これから色々な所で活躍してほしいと思っています。これからも絵を描くことを一番に楽しみながら、多くの人たちに私の作品を見ていただき、笑顔になつてもらえるように、色々な作品を描き続けていきたいです。



【右】クーピーだけで作り上げた作品の数々。A4サイズ2枚を描き上げるのに1か月の時間をかけ繊細かつ丁寧に仕上げる。
【左】これから始まる事業所での手芸作業に合わせ、オリジナルのマスケット人形を作るためのキャラクターを描く。